

競技上の注意

(1) 競技規則・方法

- ①2024年度オフィシャルソフトボールルールによるトーナメント戦方式とする。
- ②試合時間は90分とする。90分を経過後、同点の場合は抽選（但し、決勝戦のみは時間制を採用せず、7回終了時同点の場合は2回に限りタイブレークを行い、それでも決しない場合は抽選）により勝敗を決する。
- ③サスペンデットゲームを採用する。

(2) 選手の集合時刻

試合開始予定時刻の30分前、または前の試合の4回終了時までには当該球場に集合する。
試合開始予定時刻になっても当該球場に集合できないチームは棄権とする。

(3) 打順表の記入と提出

- ①試合開始予定時刻の30分前（第1試合）、または前の試合の4回終了時（第2試合以降）に、あらかじめ配付された打順表（5枚1組）に必要事項（控え選手を含む、全員「ふりがな」つける）を記入し、当該球場本部前の担当審判員に提出する。
- ②相手チームの打順表は、審判員・記録員の照合確認後に審判員より受け取ること。

(4) 攻守の決定

- ①打順表提出の時、審判員による「コイントス」によって決定する。
- ②コインの表裏の選択は、先着（打順表持参）チームに優先権を与える。

(5) 競技者席

- ①組合せ番号の若いチームを1塁側ベンチとする。
- ②ベンチに入れる人数は、代表者・監督・コーチ・スコアラー・トレーナー・選手25名以内とし、大会申込書に登録し、当該試合の打順表に記入した者に限る。
スコアラーは有資格者であり必ず2024年度登録カードを携帯すること。
*指導者資格保持者はベンチ内にいなければならない。

(6) 用具の確認

試合前に審判員が確認する。規格外用具は試合終了まで当該球場で預かる。

(7) フィールドイング

フィールドイングはベンチに入ることを許されたユニフォームを着用した監督・コーチ・プレイヤーで行う。後攻チームより5分間とするが、審判員の指示によること。尚、日程・天候・その他の理由により時間を短縮したり省略することがある。

(8) 試合の進行

- ①試合中の攻守・選手の交代等は、すべて駆け足で行う。
- ②試合開始予定時刻前でも前の試合が終了した後、20分でベンチ入りすること。但し、当該チームの試合が連続する場合は特に考慮するが当該球場審判員の指示に従うこと。

(9) 監督の代行

監督の代行（欠場を含む）をする場合、監督代行者は協会指定の腕章を着けること。

(10) その他

- ① 試合開始時刻及び使用球場等は状況に応じて変更する場合がある。
- ② チームのメンバーは、ベンチ入り後、体調不良以外はベンチを出てはならない。
- ③ ベンチ横に「事故防止ゾーン」を設置するので、試合中は立ち入らないこと。
- ④ 競技エリア内での喫煙は指定された場所以外はすべて禁止です。